

2016年5月28日(土)

スーパーフォーミュラ 第2戦 予選

岡山国際サーキット

予選結果

#64 : 10位

#65 : 11位

予選概要

- ・ #64 大祐はQ1を5番手タイムで通過
- ・ #65 バゲットはQ1を7番手で通過
- ・ Q2で2台はQ1のタイムをさらに縮めるタイムアタックを見せたが、14台のタイム差が0.678秒しかない大接戦となり、大祐は10番グリッド、バゲットは11番グリッドに

コメント

総監督：中嶋 悟

「Q3に向けて、いい流れだと思っていましたが……、少し拍子抜けしたような感じになってしまいました。明日の天候が気になると、このサーキットはオーバーテイクが難しいサーキットの1つなので、簡単なことではありませんが、最後まで1つでも上の順位を目指します」

#64 : 中嶋 大祐

「Q1からQ2にかけてセットアップを変更したのですが、それによってハンドリング

が大きく変わってしまい、ターン 2 で少しタイムロスがありました。そこをまとめることができているならば Q3 に進出出来ていたと思うので、とても悔しいです。ただ、順位はいまひとつでしたが、予選でトップから 0.3 秒というのはここ最近で一番良い結果で、そういった意味ではチームの頑張りがしっかり反映された予選だったと思います」

#65 : ベルトラン バゲット

「The qualify started well with a nice 7th time in Q1 but I was suffering a lot with rear grip. We decided to do some changes on the set-up for Q2 and it went in the right way. Unfortunately in the last corner of my last lap, I locked the outside front tire and went straight. This lap without that mistake could have put us in second position in Q2 and allow us to take part in Q3. I feel very sorry for all the team as they are doing an amazing job again this weekend but the positive is that we have a car to fight at the front now and we'll do our best to bring home again some points tomorrow.」

「予選の Q1 では 7 番手タイムをマークすることができましたが、リアのグリップに問題を抱えていました。そのため、セッティングの変更をして Q2 に臨み、改善されましたが、残念ながら、最終コーナーでフロントタイヤをロックさせてしまい、思うようなタイムを出すことができませんでした。それがなければ、Q3 に進出することができていたかもしれません。チームのみんなに申し訳なく思っています。今回のレースでもポイントを獲得できるように全力を尽くしたいと思います」

※明日の決勝レースは 15 時 00 分から 68 周回で行なわれます。